

ウォーター・ボンド

アジア開発銀行

2017年2月6日満期 ブラジル・リアル建債券(円貨売買型)



©ADB Photo Library

期間 約**3年** 利率 年**8.85%**

売出期間 2014年1月8日~2014年1月16日

(注)利率はブラジル・リアルベースです(為替・税金の考慮をしておりません。利金・償還金のお受取りは米ドルです)。

売出要項

【売出価格】額面金額の100%

【お申込単位】額面金額2万ブラジル・リアル以上、
1万ブラジル・リアル単位

【受渡日】2014年1月21日

【利払日】毎年2月・8月の各6日/年2回
(初回利払いは2014年8月)

【償還日】2017年2月6日

【格付】Aaa(ムーディーズ)[※]/AAA(S&P)[※]

[※]金融商品取引法第66条の27の登録を受けていない者が付与した格付(無登録格付)です。
無登録格付につきましては、「無登録格付に関する説明書」の内容をご確認ください。

お取引の概要

本債券はブラジル・リアル建で表示されますが、ブラジル・リアルは通貨規制により取引が制限されています。そのため、本債券のお取引は次のようにブラジル・リアル以外の通貨で行なわれます。

	通貨	為替レート
購入・途中売却 ^{※1}	円	お取引時点で、大和証券が提示する円/ブラジル・リアル為替レート
利金・償還金	米ドル	あらかじめ決められた日 ^{※2} に公表されるブラジル・リアル/米ドル為替レートの逆数 ブラジル・リアル/米ドル為替レートは、ブラジル中央銀行が記録するPTAXレートのアスクサイド

^{※1} 途中売却の場合、売却代金は経過利息を含めて円でのお受取りとなります。

^{※2} 利払日・償還日の10営業日前

本債券は外貨建債券のため、利金・償還金のお受取りは、原則利払日・償還日の翌営業日以降となり、特にご指示のない限り換算した円貨でのお受取りとなります。なお、「受取りらくらくサービス」等で外貨でのお受取りまたは外貨MMFの自動買付を選択していただいている場合には、米ドルでのお受取りまたは米ドル建外貨MMFのお買付けとなります。

なお、当社が指定するブラジル・リアル建債券を一定の期間内に売却し、その代金で本債券をご購入いただく場合、ブラジル・リアル通貨のままお取引いただくことができます。当該取引において、売却代金と購入代金との差額は円貨で受払いいただきます。また、当該取引による本債券のご購入のお申込みを取消す場合、売却いただいた債券の代金は換算した円貨でのお受取りとなります。

手数料など諸費用について

- 本債券をお買付けいただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
- 本債券は外貨建債券ですので、「外国証券取引口座設定申込書」を取りかわし、口座管理料[通常、年間3,150円(税込)]を別途お支払いいただきます。

ご投資にあたってのリスク等

- 本債券を円換算した価値は、ブラジル・リアルの米ドルに対する為替水準、および米ドルの円に対する為替水準により上下いたしますので、これにより投資元本を割込むことがあります。
- 本債券の価格は金利変動等により上下いたしますので、償還前に売却する場合には、投資元本を割込むことがあります。
- 本債券の発行者、ブラジルおよび米国の経営・国情・財務状況の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割込むことがあります。

本資料に記載の「ご投資にあたっての留意点」を必ずご覧ください。

地球の生命の源である水。

アジアにおいて、水と貧困・環境問題は複雑に絡み合っています。

「水」はアジアの発展に極めて重要であるものの、水の管理には苦難が伴ってきました。

合理的な水資源開発と効率的な管理を行なわなければ、アジア途上国の

今後の社会的・経済的発展は深刻な影響を受ける危険性があるのです。



© ADB Photo Library

アジアの水問題

- 現在、アジア・太平洋地域の人口のうち衛生施設を利用できるのは59%。
- 2030年までに、アジア途上国の40%が水不足に陥ると予想されている。
- 今後、アジアの大規模な都市化が進むにつれ、水問題はますます深刻になる恐れもある。

▶ 水不足は食料、エネルギー、人々の健康と生計の大きな制約になっています。

水問題に対するアジア開発銀行の取組み

● アジア開発銀行（以下、ADB）では、アジア・太平洋地域が直面している水問題の解決に向け、2001年、水資源の統合的な管理に向けたビジョンを「Water for All(すべての人々に水を)」として政策にとりまとめました。

● また、水問題に対処するための資金需要が国際的に高まっていることを受け、2006年に「ウォーター・ファイナンス・プログラム(水融資プログラム)」を開始しました。これは水関連投融資を2010年末までに100億米ドル以上に増やすことを目的としたもので、このプログラムを通じて行なわれた投融資は、目標を上回る110億米ドルに達しました。

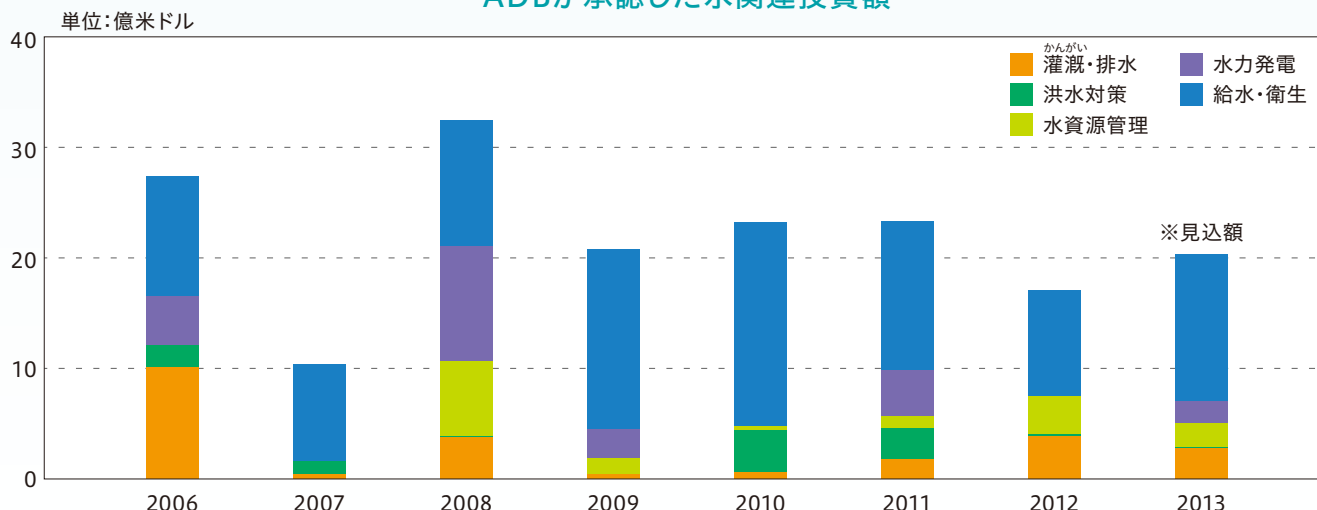
◆ 2006年～2013年における高い成果

- 安全な飲み水・衛生施設の改善による受益者：2億1,000万人
- 灌漑・排水の効率化と生産性向上による受益者：4,600万人
- 洪水リスクの軽減による受益者：4,800万人

● ADBの「2011年～2020年 水事業計画」は、「ウォーター・ファイナンス・プログラム」を2020年まで継続するもので、水関連投融資制度の支援を受けて年間20～25億米ドルの融資水準を維持し、10年間で合計200～250億米ドルの投融資を行なうことを目指しています。

◆ 2014年～2015年において、ADBの水関連事業への新規投融資総額は、63億米ドル程度の見込み。

ADBが承認した水関連投資額

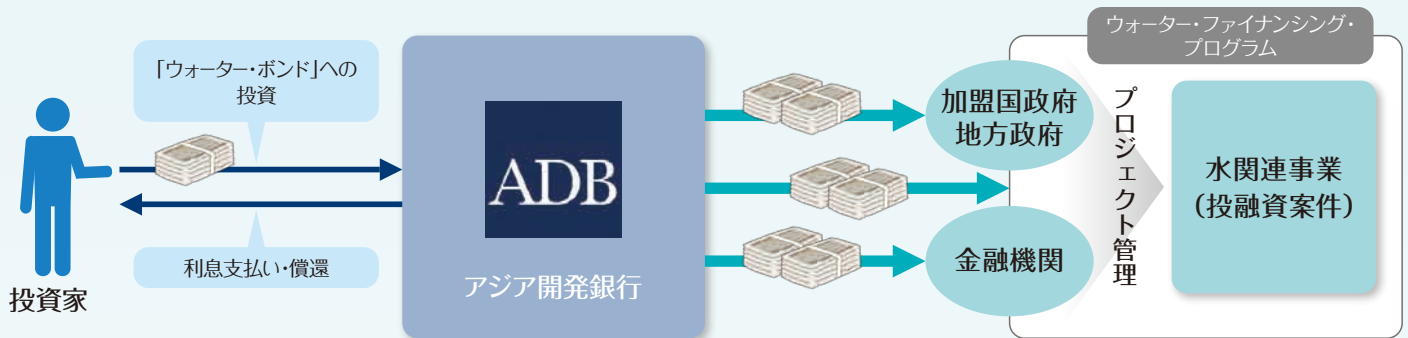


アジア・太平洋地域の途上国における水関連事業を支えるために、ADBではウォーター・ボンドを発行しています。これまでの発行額は、総額10億米ドルを超えました。



アジア開発銀行のウォーター・ボンドは、
アジア・太平洋地域の水危機を認識・改善していくための新たな取り組みです。

ウォーター・ボンドにより調達された資金は、アジア開発銀行の「Water for All(すべての人々に水を)」を支援します。



ADBは、「ウォーター・ボンド」が償還されるまで、さまざまな水関連事業へ資金供給する業務に対し、直接的、もしくは加盟国政府・地方政府または金融機関を通じて間接的に、本債券発行による調達資金と同額を充当および使用するべく最大限の努力をします。当該目的に全額充当できない場合は、残額をADB協定に則った業務に充当します。

本債券の元利金は、ADBの信用力のみに基づいて支払われるものであり、水関連事業への投融資の結果に影響を受けるものではありません。

水関連事業の具体例

スリランカ *Sri Lanka*



二級都市および農村部における給水・衛生事業(追加融資)

・事業期間:2011年~2014年 ・融資総額:1,760万米ドル

本事業に対する追加融資は、「2002年貧困削減戦略」における「安全な飲み水および適切な下水・衛生施設の提供は、貧困世帯に対する最も優先度の高い社会サービスとして頻繁に挙げられている」という記述を根拠としています。本事業は、貧困削減への貢献や人材開発を推進するため、貧しい人々が安全な水と衛生施設を利用できるようにし、それによって水を媒介とする病気を減らすことを目的としています。

本事業の具体的な目標は下記の通りです。

- ◆ スリランカのバットикаロア、ハムバントータ、ムトゥール、ポロンナルワ、およびアヌラダプーラの各県の町に住む96万9,000人に安全な水を供給し、17万1,500人に衛生施設を提供すること。
- ◆ 水関連施設を強化し、スリランカ政府による安全な水の供給能力を高めること。



©ADB Photo Library

バットикаロア給水・排水プロジェクトで建設される8つの給水塔のひとつ。ADBとスリランカ政府の資金で行なわれる本事業によって、20万近い住民にきれいな水が供給される。

アジア開発銀行(Asian Development Bank)とは

- ADBは1966年に設立された国際機関であり、フィリピンのマニラに本部を置いています。
- 加盟国数は67ヶ国、うち48ヶ国がアジア・太平洋地域の域内国です(2013年12月末現在)。
- アジア・太平洋地域から貧困がなくなる日の実現をめざし、すべての人々に恩恵が行き渡る経済成長、環境に調和した持続可能な成長、および地域統合の促進を通じて、途上加盟国の貧困削減と人々の生活の向上を支援しています。
- ADB では、政策対話、融資、出資、保証、無償援助、および技術協力などを通じ、途上加盟国の発展を支援しています。

ご投資にあたっての留意点

- 本表示は当該債券の発行に関する情報をお知らせするものです。お申込みにあたっては当該債券の詳細について記載した販売説明書をご覧のうえ、ご検討されることをおすすめします。
- 販売額に限りがありますので、売切れの際はご容赦ください。
- 売出期間中はご購入のお申込みを取消することができます。その場合、発生する為替差損はお客さまのご負担となります。
- 本債券は外貨建債券ですので、利金・償還金のお受取りは、原則利払日・償還日の翌営業日以降となります。
- 途中売却または、価格情報および格付の状況等については、大和証券のお取引窓口までお問合わせください。
- 個人のお客さまの場合、売却益は非課税、利金は20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%)の源泉分離課税となり、償還差益は雑所得として総合課税の対象となります。なお、2016年1月1日以降は、売却損益および償還損益は申告分離課税の対象となります(2013年12月末現在)。また、将来において税制改正が行われた場合は、それに従うことになります。詳しくは税務署、税理士等の専門家にご相談ください。
- お取引にあたっては、「外貨建て債券の契約締結前交付書面」をお読みください。

インパクト・インベストメント ～投資を通じた社会貢献～

大和証券では、資金を必要としている人と資金を持つ人をつなぐという証券会社本来の役割を通じ、投資家の皆さまとともに、貧困をはじめとするさまざまな問題の解決に寄与していきたいと考えております。

インパクト・インベストメント

環境破壊、貧困、飢餓… いま、地球上にはさまざまな問題があふれています。世界の国々が抱える社会的な問題を投資によって解決するのが、インパクト・インベストメントと呼ばれる投資のスタイル。経済的な利益を追求するだけでなく、貧困や医療、地球温暖化などの問題の解決も目指すという新しい投資のかたちです。

社会的課題の解決には莫大な資金が必要です。「投資を通じて社会に貢献したい」とお考えの方のニーズにも応えるインパクト・インベストメントは、今後の拡大が期待されます。

社会的課題の解決に向けて -大和証券の取組み-

大和証券ではこれまで、途上国の子どもたちへの予防接種活動を支援する『ワクチン債』、調達資金をマイクロファイナンス(貧困層向け小規模金融サービス)に活用する『マイクロファイナンス・ボンド』、地球温暖化対策のための事業を支援する『グリーンボンド』など、社会貢献につながる金融商品を販売してきました。今回の『ウォーター・ボンド』による調達資金は水関連事業に活用され、アジア・太平洋地域の水問題解決に貢献します。

今後も、こうしたインパクト・インベストメント商品の開発・販売に積極的に取り組んでいきます。

大和証券コールセンター  **0120-010101** 平日 8:00~19:00 土・日・祝日 9:00~17:00

- 取扱商品等に関するお問合わせは平日8:00~18:00に受付けております。
- 上記時間帯以外も6:00~24:00は自動音声応答サービスをご利用いただけます。

■新発外貨建て債券注文受付時間・・・平日9:00~18:00(※お申込み最終日のみ、11:00まで)

インターネット(オンライントレード)でもお申込みいただけます。 大和証券ホームページ www.daiwa.jp



ダイワのポイントプログラム
うれしい特典いっぱい!

本債券はポイントプログラムの対象商品になります。
詳細は大和証券 本・支店、またはコールセンターへお問合わせください。

販売説明書のご請求・お申込みは・・・

大和証券

Daiwa Securities

商号等 大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号
加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会